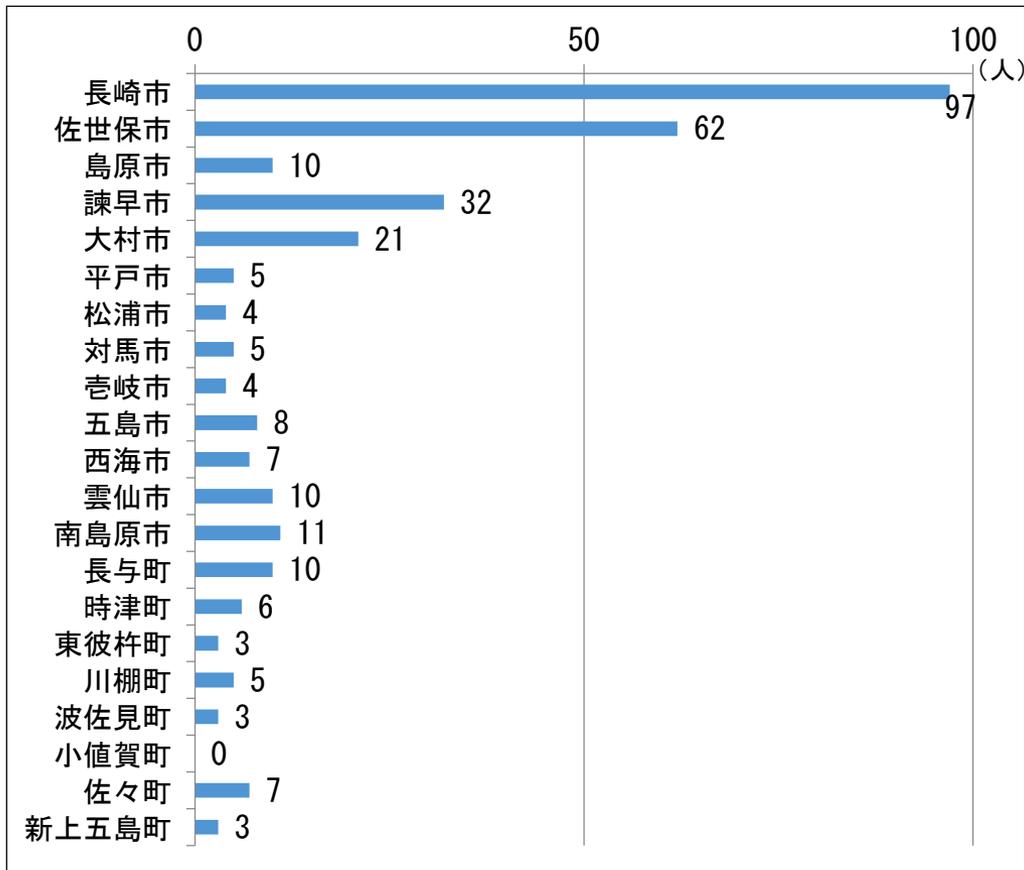


# ジェネリック医薬品に関する県民アンケート調査結果

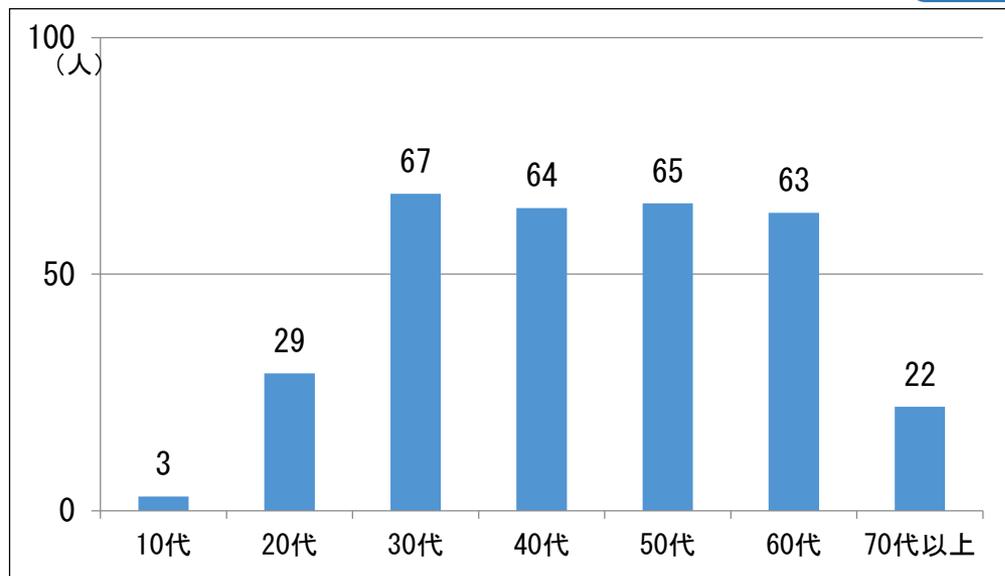
- 調査方法  
「ながさきWEB県政アンケート」によるウェブ調査
- 調査時期  
平成30年12月3日から平成30年12月17日
- 調査対象  
「ながさきWEB県政アンケート」全モニター
- 対象者数、回答者数及び回収率  
対象者：342人、回答者数：313人、回答率：91.5%

(注)  
経年で比較しているデータについて、H20からH24については、郵送調査による結果です。H26及びH28については、今回同様、「ながさきWEB県政アンケート」によるウェブ調査結果です。

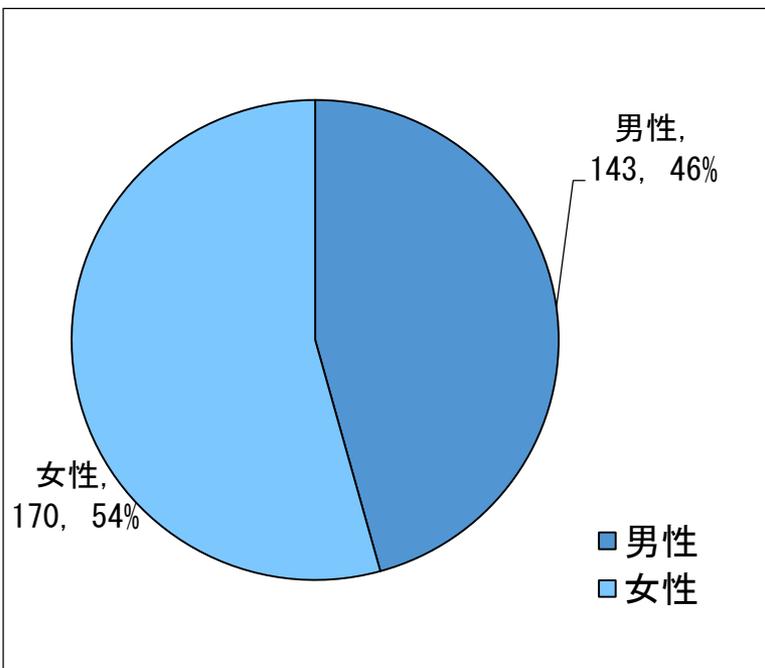


	対象者数	回答者数	回収率(%)
長崎市	107	97	90.7%
佐世保市	64	62	96.9%
島原市	10	10	100.0%
諫早市	38	32	84.2%
大村市	21	21	100.0%
平戸市	5	5	100.0%
松浦市	4	4	100.0%
対馬市	5	5	100.0%
壱岐市	4	4	100.0%
五島市	9	8	88.9%
西海市	8	7	87.5%
雲仙市	11	10	90.9%
南島原市	14	11	78.6%
長与町	11	10	90.9%
時津町	7	6	85.7%
東彼杵町	3	3	100.0%
川棚町	8	5	62.5%
波佐見町	3	3	100.0%
小値賀町	-	-	-
佐々町	7	7	100.0%
新上五島町	3	3	100.0%
合計	342	313	91.5%

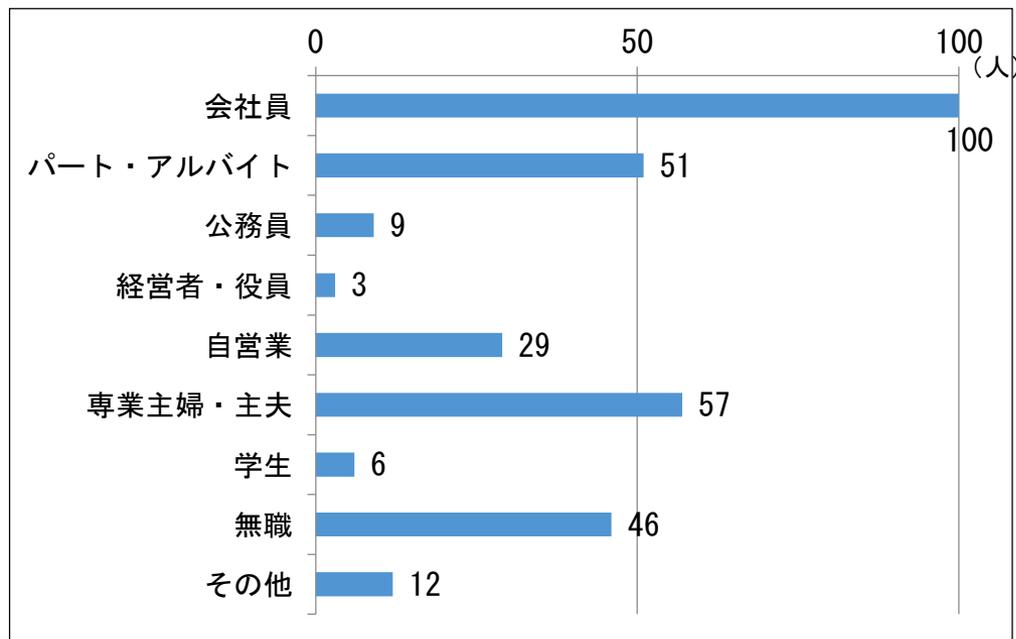
○ 回答者の年齢



○ 回答者の性別

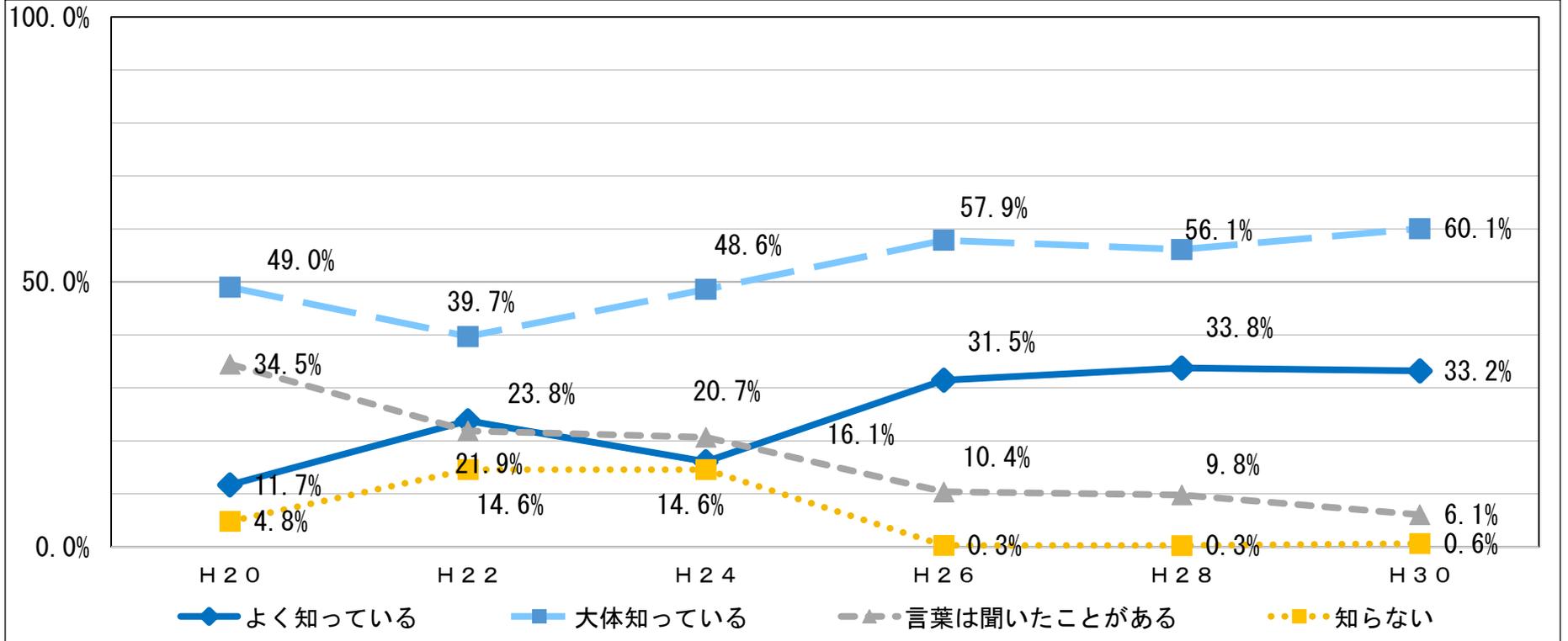


○ 回答者の職業



問1. 「ジェネリック医薬品」(後発医薬品)のことがについてご存知ですか？(単一選択式)

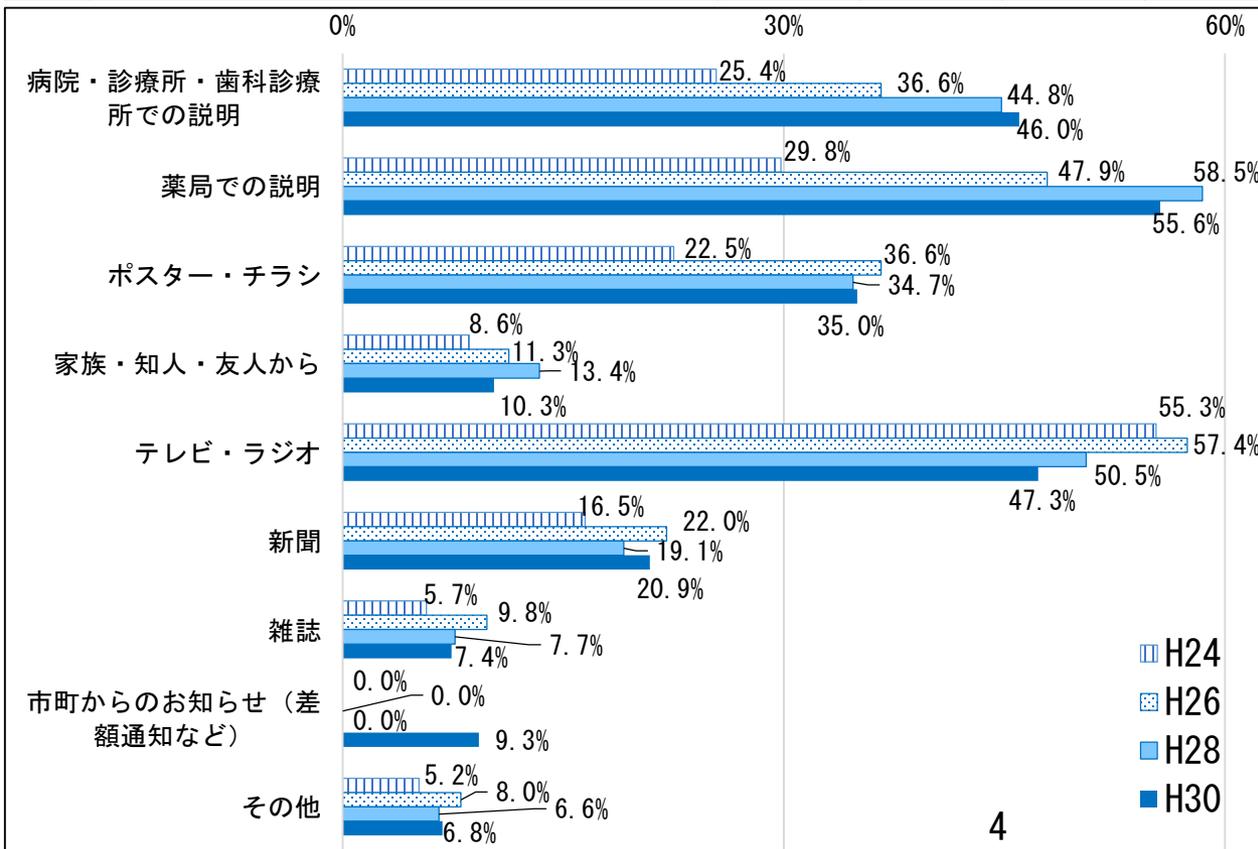
選択項目	H20		H22		H24		H26		H28		H30	
	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)
1よく知っている	63	11.7	270	23.8	227	16.1	106	31.5	124	33.8	104	33.2
2大体知っている	263	49.0	451	39.7	685	48.6	195	57.9	206	56.1	188	60.1
3言葉は聞いたことがある	185	34.5	248	21.9	291	20.7	35	10.4	36	9.8	19	6.1
4知らない	26	4.8	166	14.6	206	14.6	1	0.3	1	0.3	2	0.6
合計	537	100.0	1,135	100.0	1,409	100.0	337	100.0	367	100.0	313	100.0



「ジェネリック医薬品」のことがについて、「よく知っている」又は「大体知っている」と答えた方は計93.3%となり、H28と大きく変化はないがH20の計60.7%から32.6%の増加が見られた。

問2. 「ジェネリック医薬品」の ことについて、どのようにしてお知りになりましたか？  
 (複数選択式)

	回 答	H24		H26		H28		H30	
		回答者数	割合 (%)						
1	病院・診療所・歯科診療所での説明	305	25.4	123	36.6	164	44.8	143	46.0
2	薬局での説明	358	29.8	161	47.9	214	58.5	173	55.6
3	ポスター・チラシ	271	22.5	123	36.6	127	34.7	109	35.0
4	家族・知人・友人から	104	8.6	38	11.3	49	13.4	32	10.3
5	テレビ・ラジオ	665	55.3	193	57.4	185	50.5	147	47.3
6	新聞	199	16.5	74	22.0	70	19.1	65	20.9
7	雑誌	68	5.7	33	9.8	28	7.7	23	7.4
8	市町からのお知らせ(差額通知など)	-	-	-	-	-	-	29	9.3
9	その他	62	5.2	27	8.0	24	6.6	21	6.8
	回答者数	1203	-	336	-	366	-	311	-

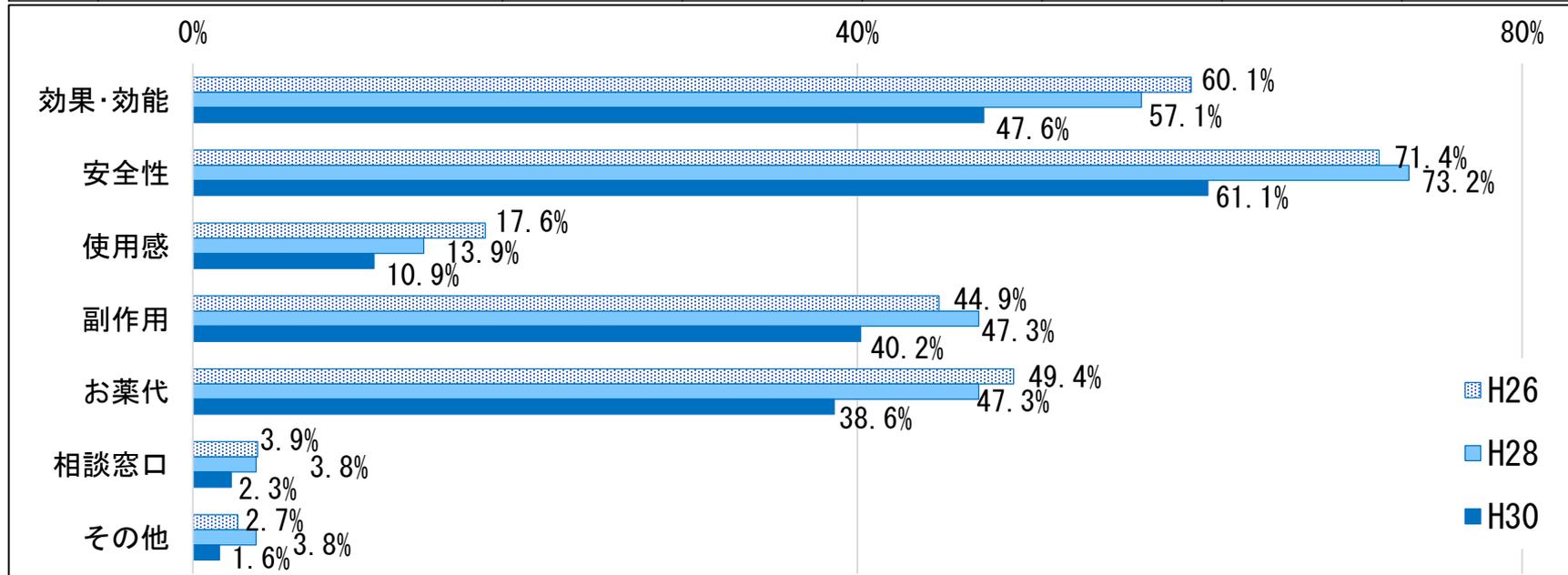


「薬局での説明」が55.6%と最も高く、続いて「テレビ・ラジオ」が47.3%、「病院・診療所・歯科診療所での説明」が46.0%となった。  
 また、H24と比較すると、「薬局での説明」は25.8%の増加、「病院・診療所・歯科診療所での説明」は20.6%の増加が見られた。

問3. 「ジェネリック医薬品」について、知りたいことは何ですか？（複数選択式）

県民

回答	H26		H28		H30	
	回答者数	割合 (%)	回答者数	割合 (%)	回答者数	割合 (%)
1 効果・効能	202	60.1	209	57.1	148	47.6
2 安全性	240	71.4	268	73.2	190	61.1
3 使用感	59	17.6	51	13.9	34	10.9
4 副作用	151	44.9	173	47.3	125	40.2
5 お薬代	166	49.4	173	47.3	120	38.6
6 相談窓口	13	3.9	14	3.8	7	2.3
7 その他	9	2.7	12	3.3	5	1.6
回答者数	336	-	366	-	311	-

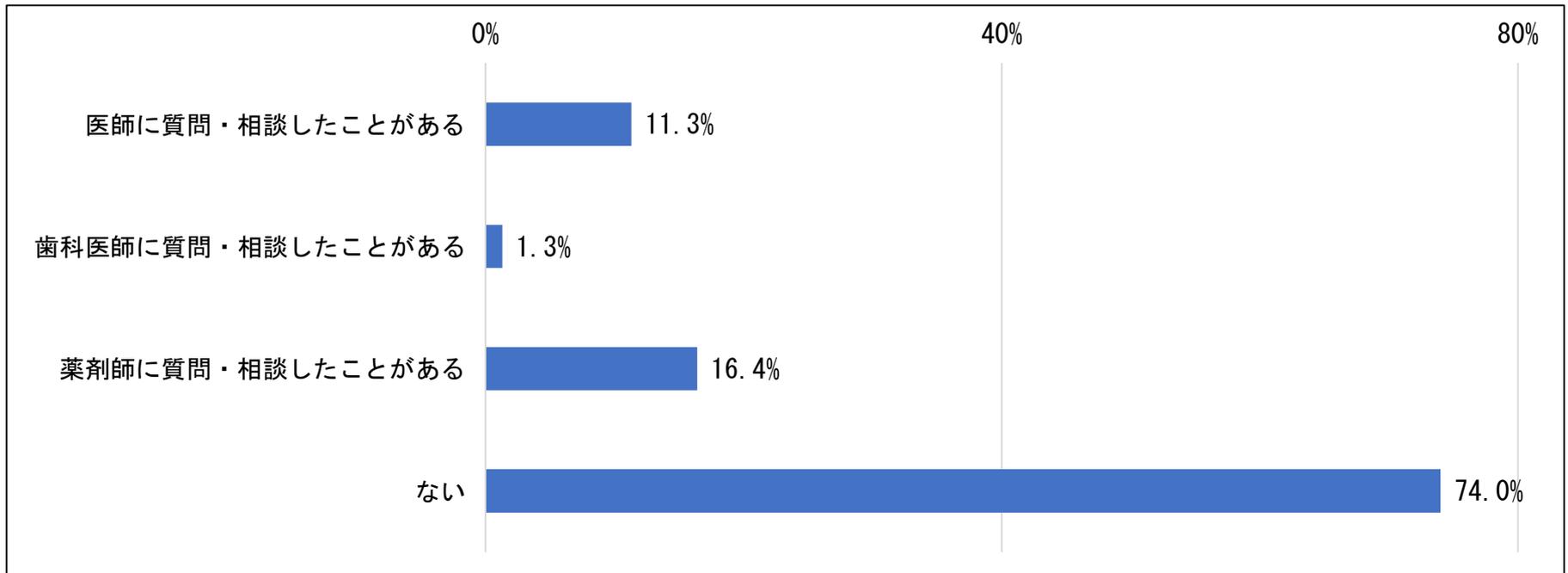


「安全性」が61.1%と最も高く、続いて「効果・効能」が47.6%、「副作用」が40.2%、「お薬代」が38.6%となった。

また、「ジェネリック医薬品」の知りたいこと全項目において、H26から回答率が減少している。

問4. 「ジェネリック医薬品」について、医療機関（病院・診療所・歯科診療所）や薬局で質問や相談をした経験はありますか？（複数選択式）

	選択項目	回答者数	割合 (%)
1	医師に質問・相談したことがある（問5へ）	35	11.3
2	歯科医師に質問・相談したことがある（問5へ）	4	1.3
3	薬剤師に質問・相談したことがある（問5へ）	51	16.4
4	ない	230	74.0
	回答者数	311	-



医療機関や薬局で質問や相談をした経験が「ない」が74.0%となった。

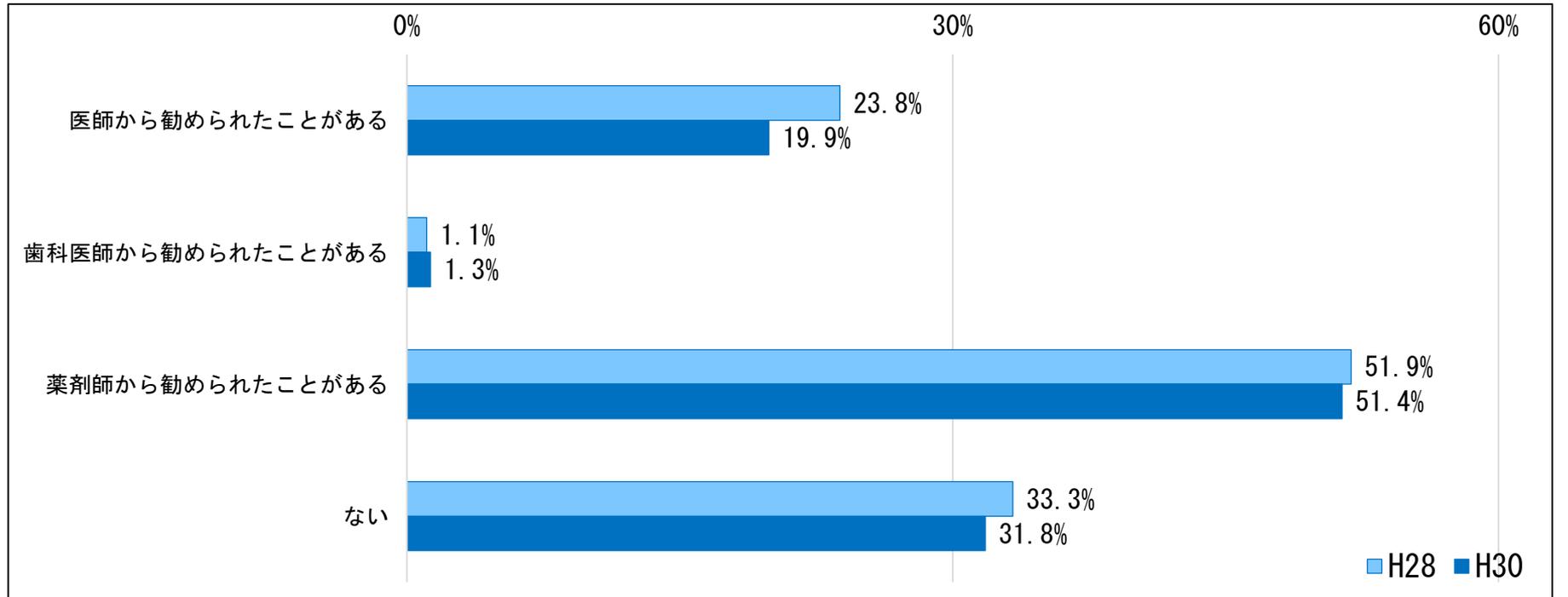
問5. 《問4で「質問・相談したことがある」と回答した方》その質問・相談内容について簡単にご記入ください。

- 効果に関すること（31件）
  - ・効果があるのかどうか
  - ・効き目について
  - ・効果は以前のもの変わらないか 等
- 安全性に関すること（14件）
  - ・安全性について問題はないのか
  - ・副作用は大丈夫なのか
- ジェネリック医薬品の流通に関すること（14件）
  - ・処方された薬にジェネリック医薬品があるのかどうか
  - ・処方箋を書いてもらう時に、出そうとする薬の代わりになるジェネリック医薬品があるかどうか 等
- 価格について（10件）
  - ・先発品とジェネリック医薬品との価格差 等
- ジェネリック医薬品と先発医薬品の違いについて（8件）
  - ・成分に違いが無いのかどうか 等
- その他（12件）
  - ・ジェネリック医薬品が服用できるかどうか
  - ・薬剤師の方からジェネリックに変更しませんか？と言われたので、変更しましたが、そのことを問題ないのか医師に相談した
  - ・ジェネリック医薬品にしたいと伝えたが、取り扱いがないと言われた
  - ・なぜ患者が決めなければならないのか。
  - ・効果は同じ、薬代は安いなら、医者の方でなぜ決められないのか 等

質問・相談内容として、「効果に関すること」が31件で最も多く、続いて「安全性に関すること」及び「ジェネリック医薬品の流通に関すること」が14件となった。

問6. 「ジェネリック医薬品」について、医療機関（病院・診療所・歯科診療所）や薬局で勧められた経験はありますか？（複数選択式）

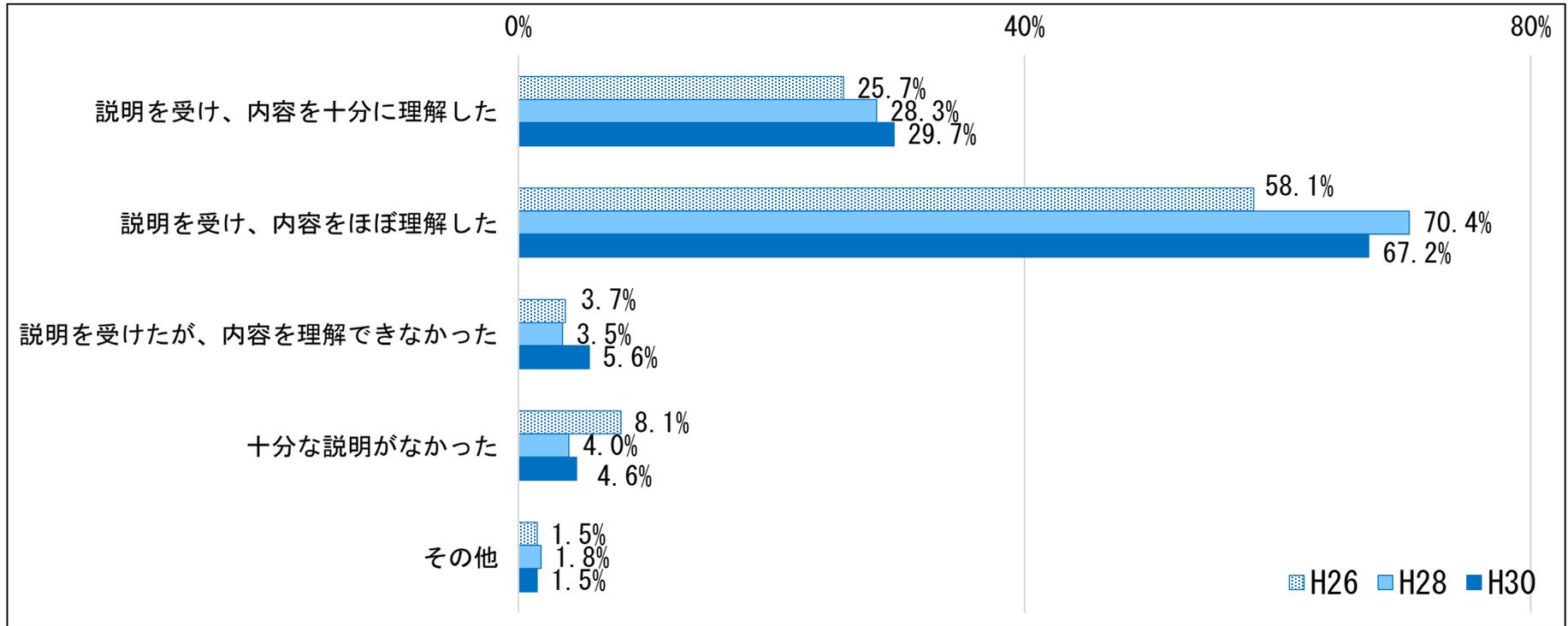
選択項目	H28		H30	
	回答者数	割合 (%)	回答者数	割合 (%)
1 医師から勧められたことがある	87	23.8	62	19.9
2 歯科医師から勧められたことがある	4	1.1	4	1.3
3 薬剤師から勧められたことがある	190	51.9	160	51.4
4 ない	122	33.3	99	31.8
回答者数	366	-	311	-



「薬剤師から勧められたことがある」が51.4%で最も高く、「医師から勧められたことがある」が19.9%、「歯科医師から勧められたことがある」が1.3%であった。一方で、「ない」も31.8%あった。

問7. 《問6で「勧められた経験がある」と回答した方》医療機関や薬局で勧められた際、「ジェネリック医薬品」について十分理解できましたか？（単一選択式）

選択項目	H26		H28		H30	
	回答者数	割合 (%)	回答者数	割合 (%)	回答者数	割合 (%)
1 説明を受け、内容を十分に理解した	35	25.7	64	28.3	58	29.7
2 説明を受け、内容をほぼ理解した	79	58.1	159	70.4	131	67.2
3 説明を受けたが、内容を理解できなかった	5	3.7	8	3.5	11	5.6
4 十分な説明がなかった	11	8.1	9	4.0	9	4.6
5 その他	2	1.5	4	1.8	3	1.5
回答者数	136	—	226	—	195	—

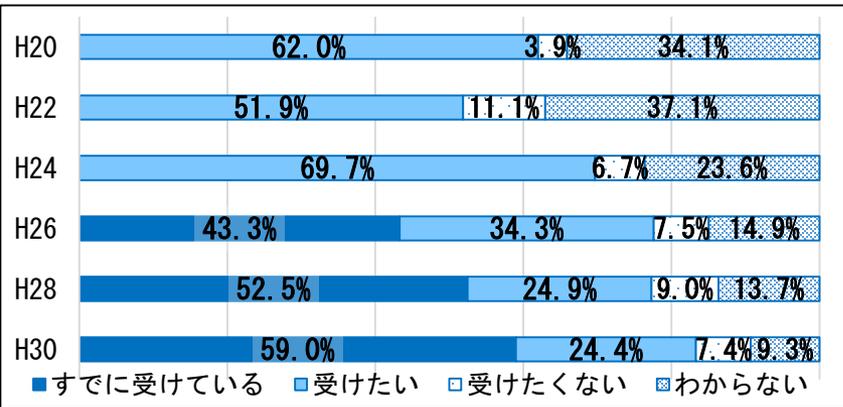


「説明を受け、内容を十分に理解した」又は「説明を受け、内容をほぼ理解した」と回答した割合は計96.9%となり、H26の計83.8%から13.1%増加した。

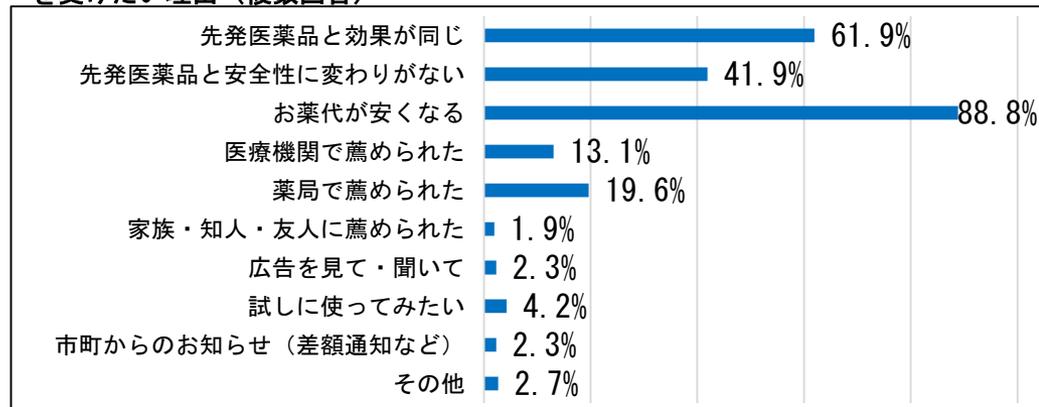
問8. 医療機関や薬局で、「ジェネリック医薬品」の交付を受けたいと思われませんか？（単一選択式）

県民

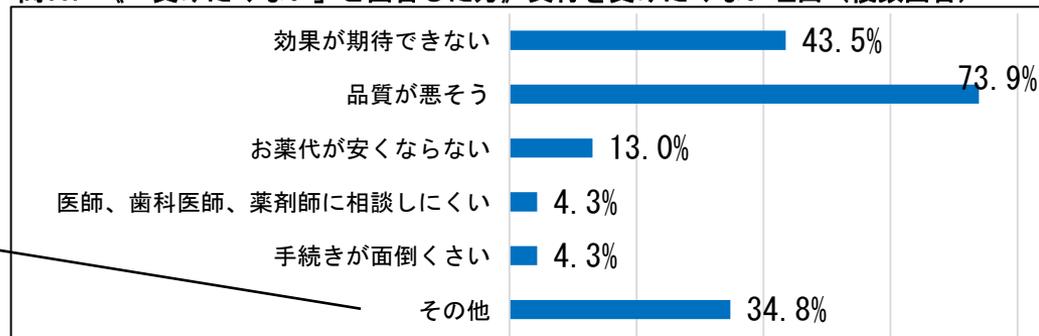
回答	H20		H22		H24		H26		H28		H30	
	回答者	割合(%)	回答者	割合(%)	回答者	割合(%)	回答者	割合(%)	回答者	割合(%)	回答者	割合(%)
1 すでに受けている（問9へ）	-	-	-	-	-	-	145	43.3	192	52.5	184	59.0
2 受けたい（問9へ）	317	62.0	557	51.9	820	69.7	115	34.3	91	24.9	76	24.4
3 受けたくない（問10へ）	20	3.9	119	11.1	79	6.7	25	7.5	33	9.0	23	7.4
4 わからない	174	34.1	398	37.1	277	23.6	50	14.9	50	13.7	29	9.3
回答対象者	511	100	1,074	100	1,176	100	335	100	366	100	312	100.0



問9. 《「すでに受けている」「受けたい」と回答した方》 交付を受けた又は交付を受けたい理由（複数回答）



問10. 《「受けたくない」と回答した方》 交付を受けたくない理由（複数回答）



（その他）

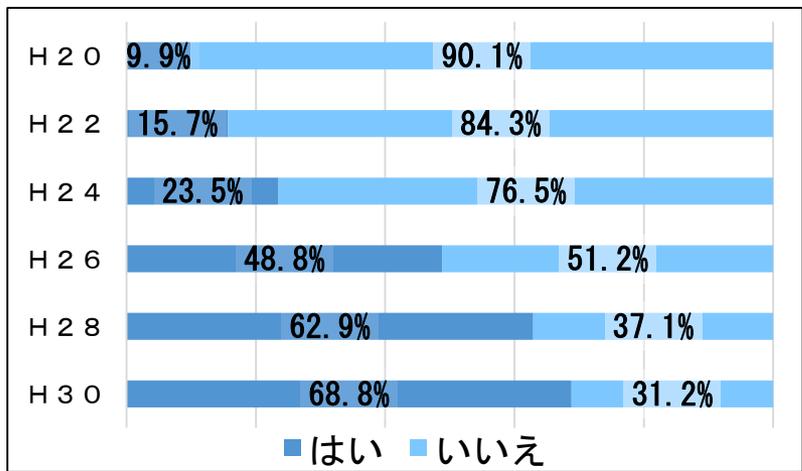
- ・すでに受けているが、もう受けたくない。診察した医師が処方しているのに、薬局の判断でジェネリックに変更するのはおかしい。
- ・処方箋にジェネリック不可との指示があるのに見落としてジェネリックで調剤。薬剤師という専門職であるにもかかわらず、あまりにも対応がずさんである。
- ・副作用が心配。
- ・行政の強引な勧め方や安いからという理由だけで勧められるのが不安。
- ・薬疹などの副作用が出やすいので、使用はしないと医師から言われているから（主治医が勧めない。）。
- ・以前、いつもの薬をジェネリック医薬品に変更したら、効果が感じられなかった。 など

ジェネリック医薬品を「すでに受けている」が59.0%あり、H26の43.3%から15.7%増加している。また、「受けたい」が24.4%、「受けたくない」が7.4%の回答率であった。  
また、受けたくない理由として、「品質が悪そう」が73.9%で最も高く、続いて「効果が期待できない」が43.5%となった。

問11. 医療機関や薬局で、実際に「ジェネリック医薬品」へ変更したことはありますか？（単一選択式）

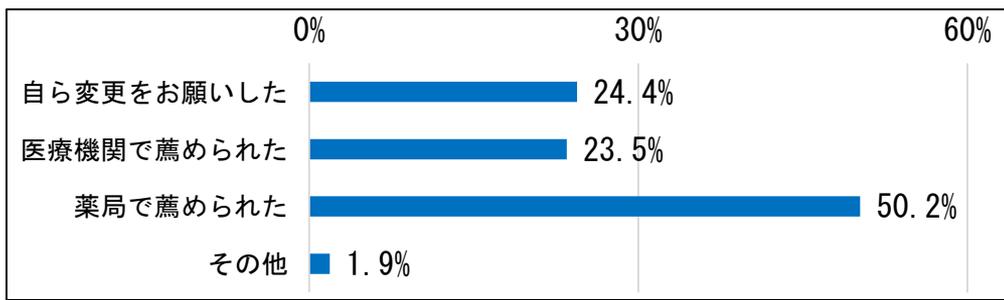
回 答	H 2 0		H 2 2		H 2 4		H 2 6		H 2 8		H 3 0	
	回答者数	割合 (%)										
はい	53	9.9	161	15.7	275	23.5	164	48.8	227	62.9	214	68.8
いいえ	483	90.1	867	84.3	894	76.5	172	51.2	134	37.1	97	31.2
回答対象者	536	100	1,028	100	1,169	100	336	100	361	100	311	100

※H26は、「わからない」を「いいえ」として計上

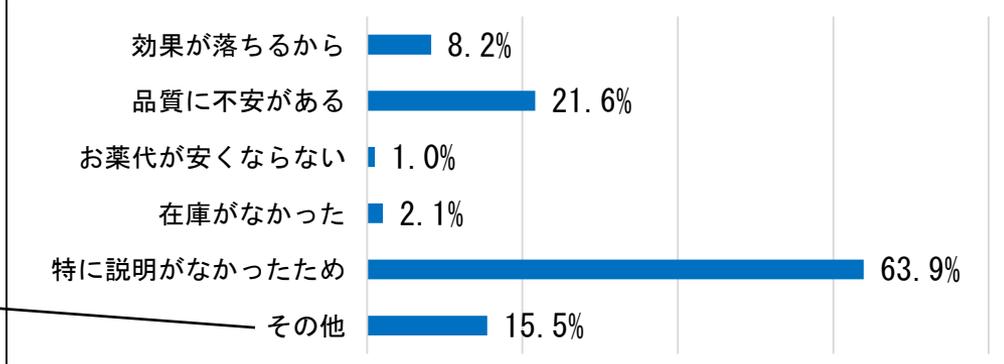


- (その他)
- ・ 説明を聞いたがよくわからなかったため。
  - ・ 医師からの指示のため
  - ・ いつもの方（先発品）が安心感がある
  - ・ 医者が変更してくれないと出来ないと言われたから
  - ・ 薬剤師からの提案がなかった
  - ・ まだジェネリック医薬品が発売されていないなど

問12. 《「はい」と回答した方》どのようにして「ジェネリック医薬品」へ変更しましたか。（単一選択式）



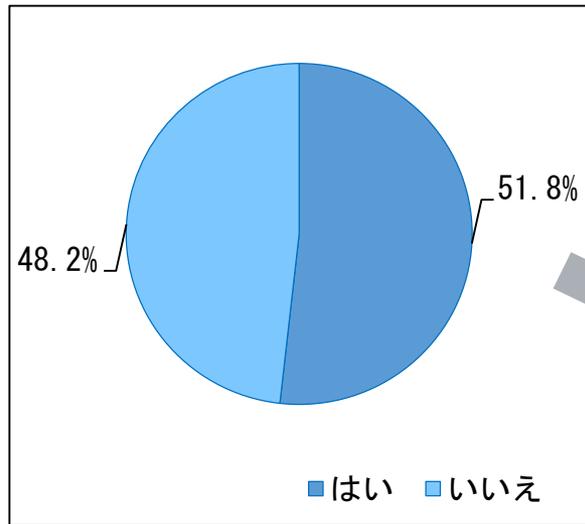
問13. 《「いいえ」と回答した方》「ジェネリック医薬品」へ変更しなかった理由は何ですか。（複数選択式）



ジェネリック医薬品へ変更した経験のある県民が68.8%を占め、H20の9.9%から58.9%増加している。また、「どのようにしてジェネリック医薬品へ変更しましたか？」という問に対しては、「薬局で勧められた」が50.2%で最も高く、続いて「自ら変更をお願いした」が24.4%、「医療機関で勧められた」が23.5%となった。一方、ジェネリック医薬品に変更しなかった理由として、「特に説明がなかったから」が63.9%となった。

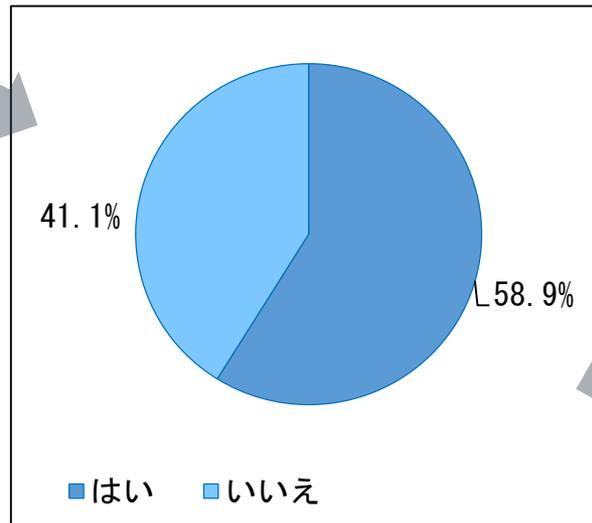
問14. 医療機関や薬局の窓口で提示することができる「ジェネリック医薬品希望カード」もしくは「ジェネリック医薬品希望シール」のことをご存知ですか？（単一選択式）

	選択項目	回答者数	割合 (%)
1	はい（問15へ）	160	51.8
2	いいえ（問17へ）	149	48.2
	合計	309	100



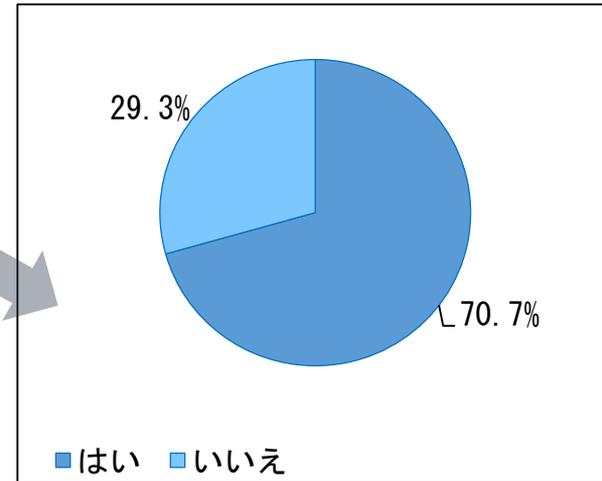
問15. 《問14で「1. はい」と回答した方》「ジェネリック医薬品希望カード」もしくは「ジェネリック医薬品希望シール」をお持ちですか？（単一選択式）

	選択項目	回答者数	割合 (%)
1	はい	93	58.9
2	いいえ	65	41.1
	回答対象者	158	100



問16. 《問15で「1. はい」と回答した方》「ジェネリック医薬品希望カード」もしくは「ジェネリック医薬品希望シール」を使用した経験はありますか？（単一選択式）

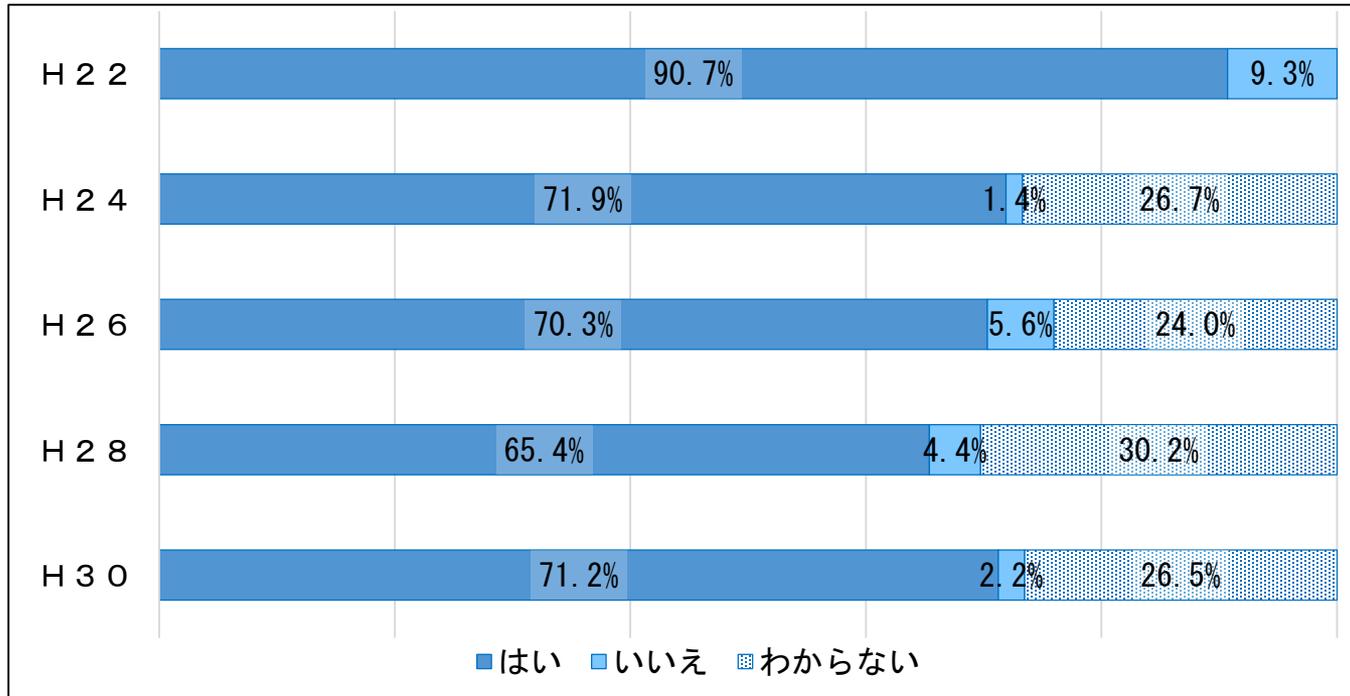
	選択項目	回答者数	割合 (%)
1	はい	65	70.7
2	いいえ	27	29.3
	回答対象者	92	100



「ジェネリック医薬品希望カード」もしくは「ジェネリック医薬品希望シール」のことをご存知ですか？」という問いに対し、「はい」が51.8%となった。  
また、そのうち58.9%がこれらのカードもしくはシールを持っており、さらにそのうち70.7%が使用経験があった。

問17. 医療費の健全化（医療保険財政の改善）のため、「ジェネリック医薬品」を使用促進することは必要だと思いますか？（単一選択式）

	回 答	H 2 2		H 2 4		H 2 6		H 2 8		H 3 0	
		回答者数	割合 (%)								
1	はい	800	90.7	995	71.9	237	70.3	240	65.4	223	71.2
2	いいえ	82	9.3	19	1.4	19	5.6	16	4.4	7	2.2
3	わからない	-	-	369	26.7	81	24.0	111	30.2	83	26.5
	合計	882	100	1,383	100	337	100	367	100	313	100

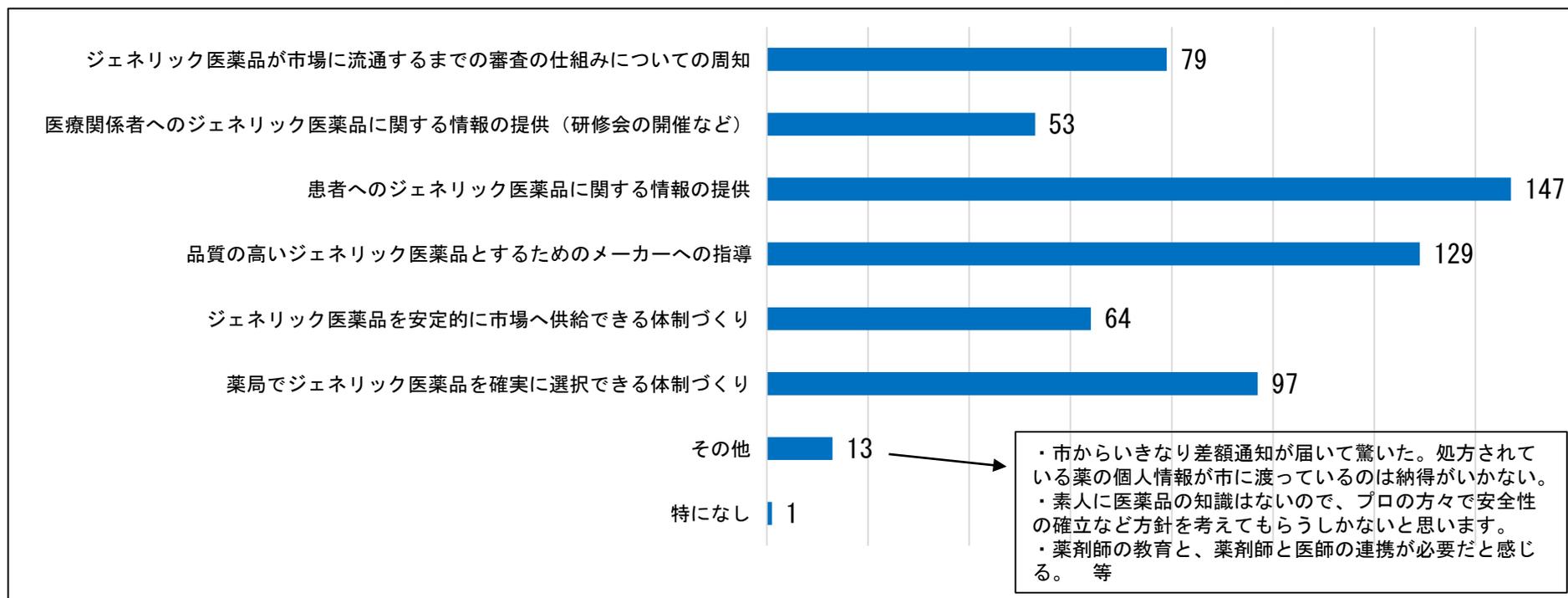


「はい」が71.2%と最も高く、続いて「わからない」が26.5%、「いいえ」が2.2%となった。  
また、H24から大きな変化は見られなかった。

問18. ジェネリック医薬品の利用に関して、行政（厚生労働省、長崎県福祉保健部薬務行政室）の施策に対し要望することがあれば、該当するものを2つ以内で選んでください。（複数選択）

県民

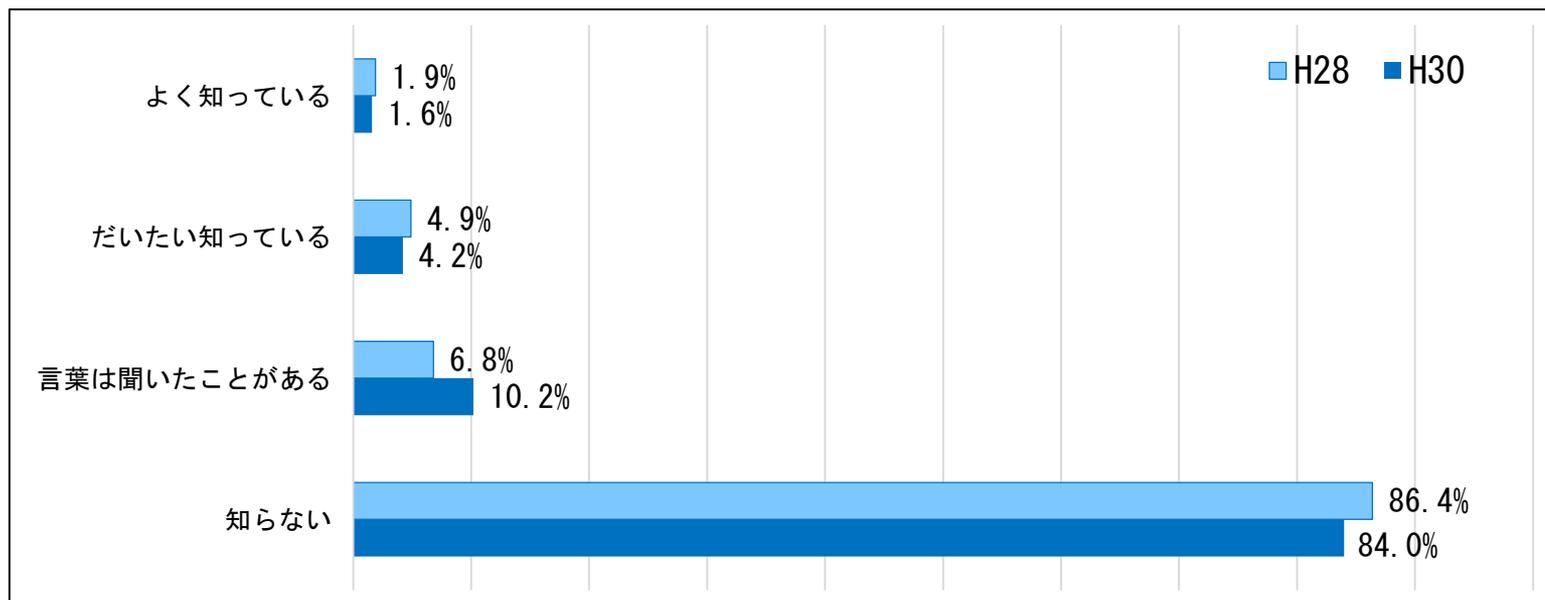
選択項目	回答者数
1. ジェネリック医薬品が市場に流通するまでの審査の仕組みについての周知	79
2. 医療関係者へのジェネリック医薬品に関する情報の提供（研修会の開催など）	53
3. 患者へのジェネリック医薬品に関する情報の提供	147
4. 品質の高いジェネリック医薬品とするためのメーカーへの指導	129
5. ジェネリック医薬品を安定的に市場へ供給できる体制づくり	64
6. 薬局でジェネリック医薬品を確実に選択できる体制づくり	97
7. その他	13
8. 特になし	1



「患者へのジェネリック医薬品に関する情報の提供」が147で最も多く、続いて「品質の高いジェネリック医薬品とするためのメーカーへの指導」が129、「薬局でジェネリック医薬品を確実に選択できる体制づくり」が97となった。

問19. 「バイオシミラー」（バイオ後続品）のことについてご存知ですか？（単一選択式）

選択項目	H28		H30	
	回答者数	割合(%)	回答者数	割合(%)
よく知っている	7	1.9	5	1.6
だいたい知っている	18	4.9	13	4.2
言葉は聞いたことがある	25	6.8	32	10.2
知らない	317	86.4	263	84.0
合計	367	100	313	100



\*バイオ医薬品は遺伝子組み換え技術を応用し、動物または微生物が持つタンパク質（ホルモン、酵素、抗体等）を作る力を利用して製造される医薬品です。

バイオシミラーとは、既に認可されている高額なバイオ医薬品（先発品）と類似した品質特性や有効性を示す後続品のことをいいます。

バイオシミラーのことについて、「よく知っている」が1.6%、「だいたい知っている」が4.2%にとどまり、「言葉は聞いたことがある」が10.2%となった。  
また、「知らない」が84.0%となり、H28の86.4%から2.4%減少した。